



慶應義塾大学ビジネス・スクール

(株) 武蔵小杉屋

株式会社武蔵小杉屋（以下、「武蔵小杉屋」）は、東京急行電鉄東横線武蔵小杉駅近くに設立された会社である。 5

問題 武蔵小杉屋第1期（平成18年4月1日より平成19年3月31日まで）に生じた以下の期中取引を仕訳して、総勘定元帳に転記しなさい。次に、決算整理前合計残高試算表を作成してから、決算整理を行なって、帳簿を締め切り、繰越試算表を作成しなさい。さらに、繰越試算表と損益勘定にもとづいて、貸借対照表と損益計算書を作成しなさい。 10

なお、仕訳に使用する勘定科目は次の通りとする。

当座預金	受取手形	売掛金	貸倒引当金	繰越商品	
前払金	前払保険料	未収利息	貸付金	車両運搬具	15
減価償却累計額	支払手形	買掛金	借入金	未払利息	
未払法人税等	前受金	預り金	資本金	繰越利益剰余金	
売上	受取利息	仕入	給料	賃借料	
貸倒引当金繰入	減価償却費	燃料費	保険料	支払利息	
手形売却損	法人税等	損益			20

【期中取引】

1. 総額9,000,000円を出資し、株式会社武蔵小杉屋を設立する。出資額は全額資本金とし、払込金額は全額当座預金とした。

本ケースは、慶應義塾大学ビジネス・スクール准教授太田康広が複式簿記の演習問題として作成した。ケース中の企業は架空のものである。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

Copyright© 太田康広（2009年1月作成）